



秋号のピックアップは、内部研修・防災訓練・外部研修レポートを掲載致します。

### 介護等実地体験 感想

前年度に引き続き人事院の方の幹部公務員の養成に関する行政研修の受け入れを実施しました。研修に参加された竹内様より感想を頂きました。

『7月16日～19日の4日間、のぞみAグループの活動に参加させて頂きました。職員の方にはお忙しい中、仕事に忙殺されることなく様々な課題や実情、そして理想やそれに至るまでになすべきこととお話いただき、福祉事業の重要性を再認識させて頂きました。また、利用者様方は初めての場所で戸惑う我々に優しく様々なことをご教示くださるのみならず、緊張しないように配慮までいただき、とても感謝しております。皆様、目標とそれを達成するための努力をなさっており、その姿に強い感銘を受けました。多様な方々が多様な場所で活躍し、そして休める環境作りのお手伝いが私の仕事ですが、あかしの杜の皆様のお言葉や活動はその想いを新たに作る強い衝撃でした。こちらでの貴重な経験を公務職場のみならず、私に関わる全てに活かしていきたいと考えております。短い間ですが、本当にありがとうございました。』

### 防災 水害訓練

7月に新人職員や異動職員も含めて水害訓練を行いました。

当施設は、荒川氾濫時の浸水地域(5m未満)に含まれており、2階の半分まで浸水する高さになります。堤防決壊時の地域避難場所は舎人公園となっておりますが、利用者全員を舎人公園まで避難誘導を行う事は現実的ではなく、施設内には3日分の備蓄品もある為、浸水しない3階と4階に避難することが望ましいこととなります。

今回の訓練は、職員のみ参加で、利用者の方は参加していません。その為、車椅子を使用し、避難誘導をしていることをイメージしながら行っています。参加した職員の中では、「各階の職員と連携して行えた」、「負傷者の方を優先することができた」という職員もいれば、「上手くできなかった」という職員もいました。

また、エレベーターを使用できない際の避難方法を今後行ってみたいという意見もありました。防災委員としては、今回の意見や反省を踏まえて、より良い訓練を考えていきたいと思えます。そして、実際に避難しなければならない状況になった時、スムーズに避難できるように努力していきたいと考えています。(記 高須)

### 外部研修

8月27日～8月28日の1泊2日で、北海道で開催された第43回全国身体障害者施設協議会研究大会「今求められている施設の役割とは～共に生きる 自分らしく生きる～」に参加させていただきました。竹の塚あかしの杜では、きずなから毎年参加している研究大会になります。1日目は厚生労働省から障害者福祉にかかわる動向などの報告や、身体障害者施設協議会会長からの基調講演といった、貴重なお話を聞くことが出来ました。2日目には全国の各施設の実践報告研究発表がありました。そこでは、利用者の安心・安全な介助の実現・職員の腰痛予防の為にノーリフトの定着に至るまでの過程や、人材育成・職員定着に向けた取り組み等の話しが多くありました。今回の研修で学んだことを活かし、現場で実践できる取り組みは積極的に行っていきたいと思えます。

(記 清水誠)

### 編集後記

秋号も盛り沢山の内容でお届けしました！楽しんで頂けたでしょうか？  
今年の夏も楽しい思い出が一杯できました。杜の最新ニュースは何と言ってもお風呂のリニューアル！是非、皆さんもショートステイを利用して体験してみたい！！(記 阿部)

# もっちりもっちり

Happy Halloween

秋号

発行元：社会福祉法人あいのわ福祉会 竹の塚あかしの杜 広報委員会

〒121-0813東京都足立区竹の塚7-19-11 TEL：03-5654-7731(代)  
FAX：03-3859-6655



## NOZOMI 夏フェス ~2019~

### NOZOMI



8月27日、28日の2日間、本物のドラムが飾られたインスタスポットがあったり、髪の毛に色とりどりの飾りをつけたり、フェイスペイントをしたり、朝からフェス一色の『のぞみ夏フェス』会場。27日は淵江高校のバンドの皆さん、28日は淵江高校の和太鼓部の皆さんが来て下さり、利用者の皆様はもちろん、職員もノリノリで夏フェスに参加しました。バンドのベースやドラムの音に「お～！！」という歓声があがっていたり、身体全体に感じる和太鼓の鼓動に「本物の太鼓はすごいね！！」と、熱い熱い2日間を過ごしました。のぞみ職員の歌声やダンスには、利用者の皆さんから「良かったよ～」と感想を頂きました。ご協力頂いたボランティアの方々、淵江高校の皆様、本当にありがとうございました。(記 二宮)



## KIZUNA お風呂 リニューアルOPEN!!



### KIZUNA

浴室改修工事が7月より始まりました。工事中は2階と3階の浴室でシャワー浴を行い、入浴がない日はドライシャンプーを実施しました。工事期間中はきずなの皆様、のぞみ入浴サービスをご利用の皆様、ショートステイご利用の皆さんに大変ご不便をお掛けしました。

この度、一般浴槽の他にストレッチャーの機械浴層が新しく入れ替わり2基に増え、更に脱衣スペースも広くなりました。

9月初めより機器の取り扱い説明会を実施し、万全を期して準備をして参りました。皆様に気持ち良くご利用頂いております。

これを機にショートステイを利用して、真っ白で綺麗な浴槽で入浴されてみませんか？ (記：山崎)



本誌掲載の写真・個人名の使用については個人情報に基づき、ご本人の許可をいただいております。

# 地域交流行事2019 ~REGIONAL EXCHANGE EVENT~

今年度は7月25日に開催しました。当日の様子をお届けします！



### 地域交流行事

7月25日(木)第5回竹の塚あかしの杜・地域交流 体験・工作の杜「～令和最初の自由研究～」を開催しました。天候は連日雨が続き心配していましたが、当日は天気にも恵まれ、地域の子供たちがたくさん集まり、大変賑わっていました。

工作ブースではパステルシャインアートや恐竜作り、ハーバリウム作りを行いました。整理券を貰う為、朝早くから多くの方が施設に足を運んで下さり、配布開始から15分で整理券がなくなってしまうほどの人気でした。恐竜作りは低学年の生徒さんには少し難しい様子でしたが、色を塗ったり、塗らずに組み立てたりと一人ひとり個性ある作品が出来上がっていました。

どの工作も参加した子どもたちは真剣に取り組み、出来上がった物を手に喜んでいました。ゲームでは昨年同様コイン落としを行いました。「あの景品も欲しい」「次入ったらあれをもらおう」等、何度も挑戦する子もいて大盛況でした。

フードのブースではカレーライスや焼きそば、ミニ肉まん、ワッフル、コロッケを販売しました。12時過ぎには売り切れの商品が出るほど大盛況でした。

また、昨年に引き続き施設を知ってもらう取り組みの一つとして、スタンプラリーを行いました。スタンプラリーは、利用者が施設に関するクイズを出題しました。昨年よりも難易度をあげたクイズでしたが、皆さん一生懸命答えてくれていました。

利用者の方々からは子どもたちを始め、多くの方々と交流できて楽しかった！と笑顔で話していました。たくさんのご来園ありがとうございました。  
(記 稲垣)



平素より当施設に対して、多くのご支援、ご協力を頂き、心より感謝申し上げます。  
7月25日第5回目となる地域交流行事(体験・工作の杜「～令和最初の自由研究～」)を開催させて頂きました。行事の開催にあたり、お手伝い頂いたボランティアの皆様、ごみ箱の提供と駐輪スペースをお貸し頂いた翔裕園様、関係者の皆様、ご来場頂いた皆様に心よりお礼申し上げます。

当日は、慌たしさにまぎれて、行き届かないところも多々あったと存じます。皆様から頂いたご意見を次の機会に活かすとともに、地域の一員として、今後もより良い行事の開催に努めて参ります。

(記 三瓶)



※ボランティアさん募集：年齢・性別・経験は問いません。興味のある方、楽しみたい方、24時間365日募集しています。